

2023年 12月 25日

## トリナ・ソーラー業界最先端 210mm セル搭載モジュール Vertex シリーズ 累計出荷量累計 100GW 突破で 210mm モジュール出荷数 1 位\*に。

太陽光発電およびスマートエネルギーのトータルソリューションを提供する世界有数の企業 Trina Solar Co., Ltd. (SH:688599) (以下「トリナ・ソーラー」または「同社」) は、11 月末に業界最先端 210mm Vertex モジュールが累計 100GW の出荷を超え、210mm モジュールの出荷数が 1 位\*になったことを発表いたします。

\*自社調べ

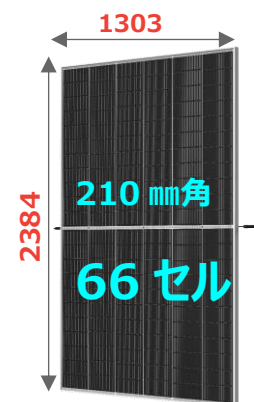


トリナ・ソーラーは、2020年2月、業界で初めて 210mm 角サイズのラージウェハを採用し、最先端 210mm 角セルを搭載した Vertex モジュールを発表。当時の最高出力を記録し、太陽光発電業界における超高出力時代への道を開きました。2021年には、Vertex 670W と Vertex N 700W モジュールを発表。210R/210mm 角セル技術を最大限に活用し、業界を 600W+ と 700W+ の時代に先導してきました。業界最先端 210mm セル搭載 Vertex モジュール累計出荷量 100GW の達成は、210mm セル搭載モジュール技術へのニーズの高さと技術標準の推進に基づいた結果です。

更に先日、2023年12月11日に 700W+モジュールに関する業界最先端 210mm セル搭載モジュールの寸法標準化を行う 700W+ Photovoltaic Open Innovation Ecological Alliance を業界大手 5 社と共に締結致しました。

これにより、大規模発電所向け 210mm 角セル搭載モジュール製品とインバーターや架台との互換性を持たせる事が可能になり BOS コストと LCOE が大幅に削減される事が可能となります。

業界最先端 210mm セル搭載モジュールは太陽光発電業界のトレンドになっており、Vertex モジュール技術やモジュール仕様に関する規格統一は、業界全体のコスト削減と投資効率向上に貢献しています。トリナ・ソーラーは「Solar Energy for All (太陽エネルギーをすべての人に)」という使命を掲げ、技術イノベーションを活用してネット・ゼロの未来に貢献してまいります。



## ■Vertex モジュールについて

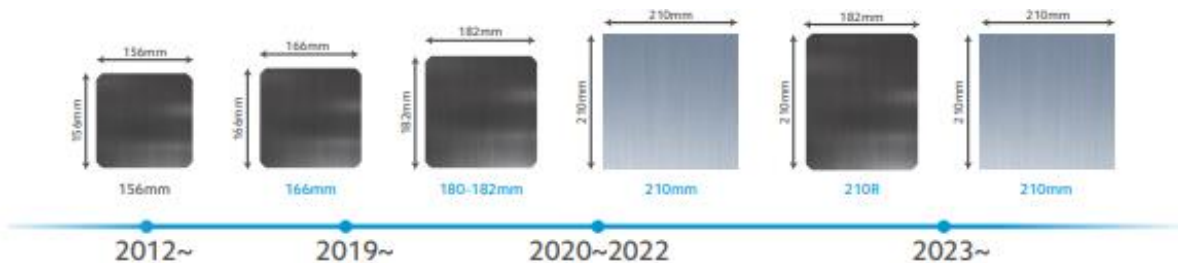
210R/210mm 角セルを搭載するトリナ・ソーラーの Vertex モジュールは、高出力、高効率、高信頼性、最適運送効率、低 LCOE を特徴としています。用途別に適切な製品仕様ラインアップ（小型、中型、大型サイズ）を提供しており地上設置型大規模発電所だけでなく、住宅、商業施設、工業施設など幅広い用途に対応可能なラインアップを揃えています。加えて、さまざまな特殊環境対応仕様も対応可能（砂漠、高度山岳地域、草原、水面、干潟、海上など）



初期投資額の抑制や総発電量の増加を実現、投資収益率の向上を可能とする新しいテクノロジー

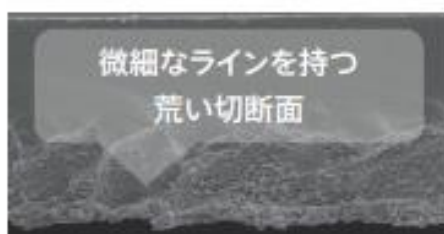
### ① ラージウェハ

トリナ・ソーラーは業界最先端 210mm 角サイズのラージウェハをいち早く採用し、現在は最終用途のモジュールに応じて 210R (Rectangular) および 210mm 角ウェハのデファクトスタンダード (業界標準) を進めています。



### ② ダメージレスカッティング技術 (Non Destructive Cutting)

NDC プロセスでカットしたセル断面は滑らかとなり、カッティングをしないフルサイズセルと同等の強度と機械的堅牢性を備え、マイクロクラックの発生リスクが低減されます。



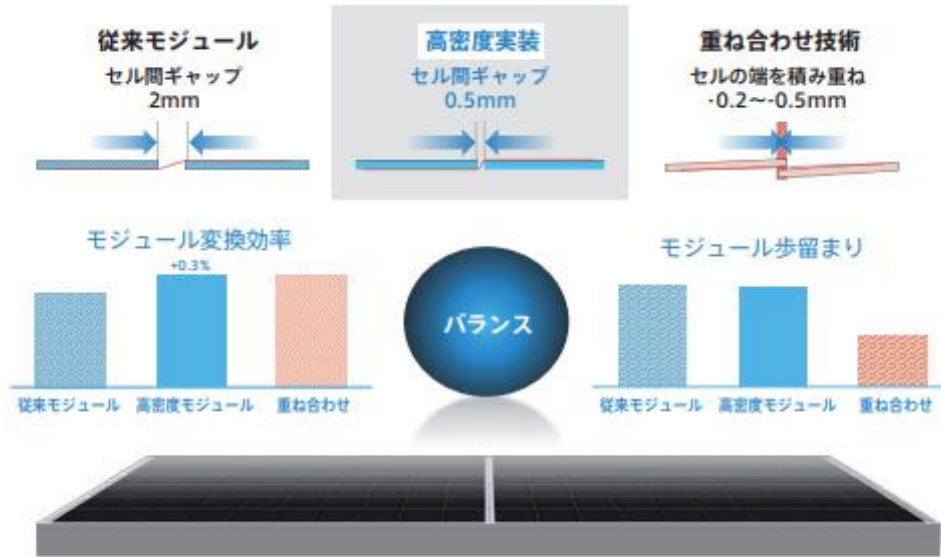
従来プロセス後の断面



NDCプロセス後の断面

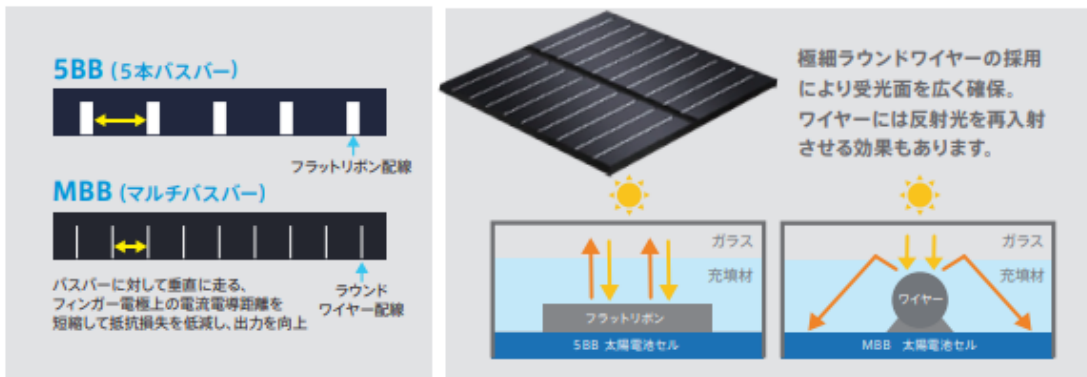
### ③ 高密度実装技術

高密度実装技術の採用により、従来モジュールでは2mm開いていたセル間を0.5mmに狭め、発電効率を大幅に向上させました。本技術は、セルとセルを重ねる「シングリング」に比べ歩留まりが良いという利点もあります。また、セル間に一定の隙間を維持するため、製造過程でのセル破損やモジュールの変形によるマイクロクラックの発生を抑えることができます。



### ④ MBB(マルチバスバー)技術

セルで発生した電子を収集するバスバー配線を従来の5本から増やすことで、バスバー間の距離が短くなり、出力が向上しました。配線材には細いラウンドワイヤーを採用することで受光面積の増加と入射光のセルへの再入射を促進し、出力をアップ。また、バスバー電極の本数が多いため、マイクロクラック(微細な割れ)や断線の影響を受けにくくなり、信頼性も向上しました。トリナ・ソーラーは、最先端のMBB プロセスに関する技術を開発しており、MBB 関連技術に関する24件の特許を取得しています。



▽トリナ・ソーラー (SH 証券コード: 688599) について

トリナ・ソーラーは、太陽電池モジュール、ソリューション、サービスのグローバルリーダーです。1997年に太陽光発電システムのインテグレーターとして設立されたトリナ・ソーラーは、現在、世界中のEPC、施工業者、販売店、電力会社、開発者と共にスマートエネルギーを推進しています。同社は、卓越した技術革新、優れた製品品質、垂直統合能力、そして環境への配慮により業界をリードしています。

**Trina Solar トリナ・ソーラー・ジャパン株式会社**

〒100-0004 東京都千代田区大手町2丁目6番4号常盤橋タワー2606

[www.trinasolar.com/jp](http://www.trinasolar.com/jp)

【本件に関するお問合せ】

トリナ・ソーラー・ジャパン株式会社マーケティング部 胡 [wenjing.hu@trinasolar.com](mailto:wenjing.hu@trinasolar.com)